

報道関係者各位

EVENT REPORT

【ニコニコネット超会議2021・イベントレポート】

～中村獅童×初音ミク～

おとぎぞうしこいのすがたえ

超歌舞伎『御伽草紙戀姿絵』

待望の新作披露に、33.3万人が熱狂

2021年4月24日（土）より、計8日間に渡って開催するインターネットの祭典「ニコニコネット超会議2021」が開幕されました。本レポートでは、4月24日（土）・25日（日）各日18時より2年ぶりに有観客で実施した超歌舞伎 Supported by NTT『御伽草紙戀姿絵』の模様をお届けします。

* 本公演は、新型コロナウイルス感染症に対する各種ガイドラインに基づいた感染症予防の取り組みを実施したうえで開催しております。



<イベントレポート>

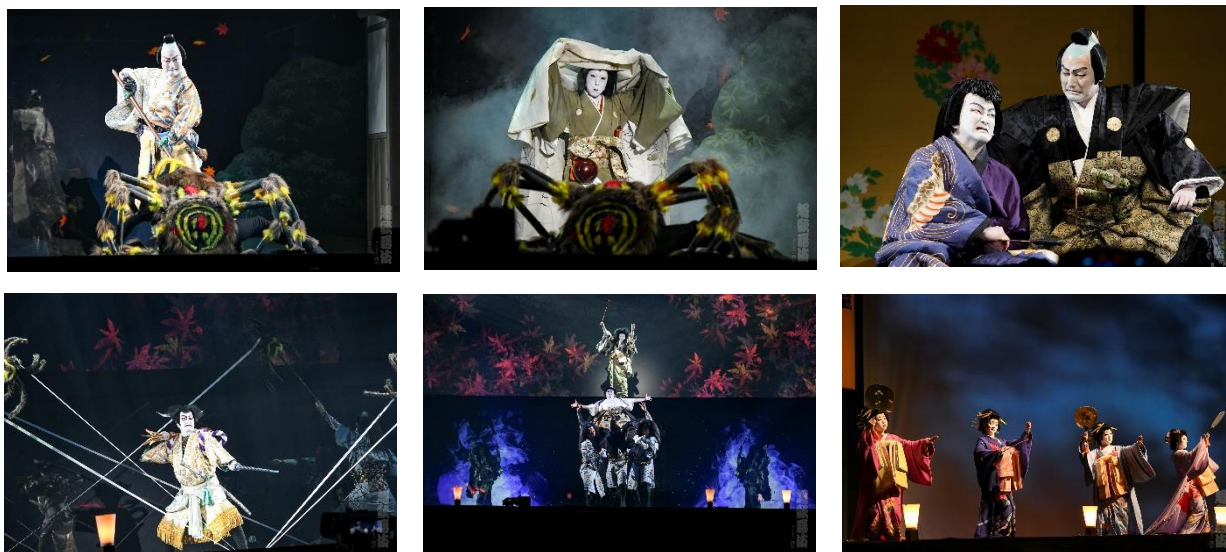
日本最大級のインターネットの祭典「ニコニコネット超会議2021」のオープニングを飾る目玉イベントとして、4月24日・25日、幕張メッセで2年ぶりとなる超歌舞伎 Supported by NTT『御伽草紙戀姿絵』が上演された。昨年は新型コロナウイルスの影響で有観客公演が中止。今回はそのリベンジということもあり、主演の中村獅童と初音ミクら出演者たちの強い思いが伝わってくるような、パワーみなぎるステージが実現した。その気合いに呼応するように会場に駆けつけた超歌舞伎ファンはもちろん、オンライン視聴のニコニコユーザーも“待ってました！”と熱狂。会場では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため「大向こう」や「掛け声」の代わりに、出演者毎に指定された色のペンライトを振り、会場に一体感が醸成された。歌舞伎の要素が増量し、立体的でキメ細やかな画質も美しく、随所に新しい技術と試みが詰まった革新的な作品を、2日間で約33.3万人が視聴した。また、NTTのリモートワールドを体現する3D空間型オウンドメディア「DOOR」内で再現された京都・南座の舞台でも同時刻に上演された。

幕が開き、口上がスタート。袴（かみしも）姿の獅童から、昨年春、断腸の思いで中止した「超歌舞伎」がやっと開幕できる喜びと感謝が伝えられた。例年であれば会場から大向こうが飛び交うところだが、今年は残念ながら新型コロナウイルス感染拡大の影響で掛け声が禁止に。声援のかわりにペンライトを思いきり振る観客の姿に、獅童が感動で言葉を詰まらせる場面

も。続いて初音ミクも登場し、両人が並んで挨拶。そして、ダイナミックなオープニング映像へなだれ込み、観るものを一気に「超歌舞伎」の世界へさらっていった。



上演された新作『御伽草紙戀姿絵（おとぎぞうしこいのすがたえ）』は、土蜘蛛伝説（つづくもでんせつ）が題材。七綾太夫（ななあやだゆう）と、源頼光（みなもとのよりみつ）の恋を軸に、日本を魔界にしようとする女蜘蛛（じょうぐも）の精・山姥茨木婆（やまばいばらぎばば）といった物の怪たちの野望の顛末と、勇ましい平井保昌（ひらいのやすまさ）と袴垂保輔（はかまだれやすすけ）兄弟の活躍を描き、壮大な悪との戦いが展開する。今回獅童は、七綾太夫に想いを寄せる気品漂う源頼光と、荒々しい盗賊・袴垂保輔といった対極的な二役を演じ、その演じ分けも鮮やか。お家のため、化物退治のため、保輔が命を捨てる場面は印象的で、心の奥底に隠していた思いを兄に吐露する台詞は涙を誘う。中村蝶紫の妖気漂う山姥茨木婆役は存在感たっぷりだ。澤村國矢演じる頼光の重臣・平井保昌役は大きく、颯爽としたかっこよさ。様式美をしっかり見せながら工夫を凝らした立ち廻りや、バク転、側転など、アクロバティックな技を生き生きと見せる俳優たち、また、華やかに舞い踊る女流舞踊家たちと、超歌舞伎ならではの多彩な顔ぶれが揃った座組は楽しい。



初音ミクは全盛を誇る傾城・七綾太夫役で靈感（こわく）的な魅力を放つ。獅童演じる保輔が、「お前の心を盗みに参った」と口説くように見せかけて七綾太夫を斬る場面は、驚きの展開。太夫の亡魂と女郎蜘蛛が合体し、発光しながらみるみる隈取が現れ、悪へと変化していく場面は大迫力だ。この初音ミク悪役初挑戦は大きな見どころとなったが、しっとり唄い踊る姿も、指先まで美しくあでやかだった。

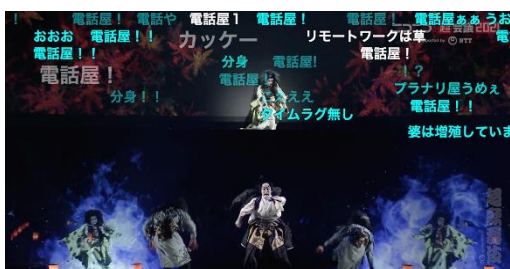


「超歌舞伎」では、これまでも古典歌舞伎で練られてきた演技、演出術、物語性が取り入れられてきたが、今回はさらに拡大。暗闇のなかで宝物を奪い合う“だんまり”、様式美ある殺し場、拍子舞や悪事を働いた人間が善人に戻る“もどり”など、

古典ならではの演技、演出、趣向溢れた作品でぐいぐい観客を惹きつける。今年はバーチャル・シンガー鏡音リン&レンの大薩摩（勇壮な唄と三味線演奏）まで披露され、これでもか！と歌舞伎のエッセンスが詰めこまれていた。

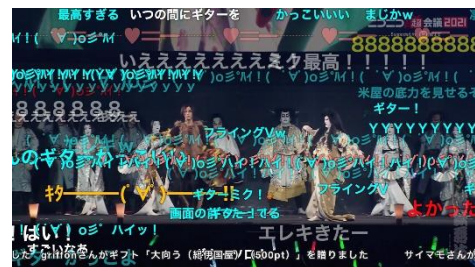


芝居心あふれるアナログ演出と、デジタル技術の融合が超歌舞伎の特色のひとつだが、今回、舞台上の俳優と3D映像がリアルタイムで同じ動きを見せるNTTの超高臨場感通信技術「Kirari!」の「リアルタイム被写体抽出技術（分身の術）」がパワーアップ。「リアルタイムスタイル変換技術（超越の術）」によって、ユーザーのコメントが獅童演じる頼光の体にぐんぐん取り込まれるかのような映像が出現、ユーザーのコメントで力を得て、輝いていくように見えた。「超歌舞伎」では、獅童には「萬屋（よろずや）！」、初音ミクは「初音屋！」とユーザーのコメントが画面に踊る。ユニークなのは、女性舞踊家たちには「はなびら屋！」、NTTの最新技術には「電話屋（でんわや）！」と、ユーザーが発明した自由な大向うが掛かるところ。今年はアクロバティックな動きで観客を魅了した巨大蜘蛛の役者や蜘蛛の眷属をつとめるアクション俳優たちに向けて「タランチュラ屋！」という、遊び心溢れる大向うが誕生した。さまざまな思いが大量のコメントによって可視化され、舞台と観客と「それぞれの場所」で画面を見つめるユーザーとが一体感を感じたことだろう。



頼光主従に襲いかかる蜘蛛との立ち廻りは、これまた歌舞伎らしさが詰まった場面。和紙でできた蜘蛛の糸「千筋の糸」が紙テープのように舞台にパッと散る様は見事だ。巨大蜘蛛に対峙し、頼光が幾重にも絡まる糸の中心で決死の立廻りを見せる場面は、手に汗握る凄まじさ。ラスボス感あふれる初音ミクに観客は大興奮だ。苦戦する頼光が「さあニコニコユーザーよ、数多（あまた）の人の言の葉と白き炎（ほむら）を」と呼びかけると、観客は即座に白いペンライトを灯し、画面もユーザーが打ち込む白一色に。化生の執心が鎮められて七綾太夫は吉祥天女に昇華し、平和が訪れた。

ラスト、劇中曲としてdorikoが作詞・作曲した「ロミオとシンデレラ」を和服姿の初音ミクがギターをかき鳴らしながら歌い上げ、獅童が客席に「逢いたかった！」とまっすぐな言葉を投げかけて観客をさらに盛り上げる。蜘蛛の糸のような白い紙が舞い、さらには、金の吹雪が降り注ぎ、最高潮の盛り上がりで熱狂の中、いつまでも拍手が鳴り止まなかった。配信約1時間半の総コメント数は、初日が約7万、最終日が約7.6万と驚異的な数字を叩き出した事になる。最終日は忠信の姿に早拵をした獅童が登場。「千本桜」の曲と共に観客を熱狂に包み込み、コメントは桜で溢れた。



「御伽草紙戀姿絵」概要

演目名	御伽草紙戀姿絵（おとぎぞうしこいのすがたえ）
公演日時	2021年4月24日（土）、25日（日） 各日18:00上演
公演場所	幕張メッセ イベントホール（千葉県千葉市美浜区中瀬2-1）
出演者	中村獅童、初音ミク 中村蝶紫、澤村國矢 ほか
放送URL	・4月24日 18:00～ https://live.nicovideo.jp/watch/lv330562795 ・4月25日 18:00～ https://live.nicovideo.jp/watch/lv330852207
脚本	松岡亮
演出・振付	藤間勘十郎
原作・劇中曲	「ロミオとシンデレラ」（作詞・作曲 doriko）
主催 ほか	◇主催：ニコニコ超会議実行委員会 ◇製作：松竹株式会社 / 株式会社ドワンゴ ◇製作協力：クリプトン・フューチャー・メディア株式会社 ◇超特別協賛／技術協力：NTT

開催概要

ニコニコネット超会議2021 Supported by NTT

【開催日時】2021年4月24日（土）～5月1日（土）

【主催】ニコニコ超会議実行委員会

【会場】ニコニコ公式サイト・総合TOP (<https://www.nicovideo.jp/>)

【ニコニコネット超会議 公式サイト】<https://chokaigi.jp/>

【Twitter公式アカウント】https://twitter.com/chokaigi_PR

【テーマソング】「しろくろましろ」 作詩・作曲：松岡亮 / 歌：「シロクマ」小林幸子×松岡亮



Supported by  NTT

■協賛・出展一覧

【超特別協賛】NTT

【特別協賛】#コンパス～戦闘摂理解析システム～ / JRA 日本中央競馬会 / スズキ株式会社

【協賛】サッポロ「濃いめのレモンサワー」（超乾杯協賛） / JNCA（協賛） /

シアーズ株式会社（ボカコレステーション番組協賛） / 大和証券グループ（超演奏してみた協賛） /
株式会社タカラレーベン（超将棋協賛）

【超声優祭協賛】デイズニープラス

【The VOCALOID Collection 協賛】東武トップツアーズ株式会社

【特別出展】一般社団法人日本eスポーツ連合

【出展】茨城県 / 岩手県 / オーズミ・アミュージオ / 株式会社KADOKAWA /
文通もできる総合アイドルプロジェクト「FROMアイドル」（松竹）

■メディアパートナー

InterFM897 / MTV / JFN / Twitter / テレビ朝日ミュージック / ファミ通ドットコム